

楽寿園・小浜池 2年連続「満水」三島

富士山からの地下水が湧き出る三島市立公園「楽寿園」の小浜池が2年連続で



2年連続で満水となった小浜池＝三島市の楽寿園

「満水」となった。旧小松宮別邸「楽寿館」や周辺の深緑が水面に映える珍しい

光景が広がっている。

同園では、中央付近の池底を水位ゼロとして水面の高さを毎朝計測し、150センチを「満水」としている。今年6月29日に初めて150センチを超え、その後も徐々に水位が上がっている。夏場に向けて水位は高くなる傾向があるという。

7、8年に1度満水になると言われているが、近年は2020年に9年ぶりに満水となって以降、22年以外は満水を記録している。小浜池は、水の都・三島の象徴として多くの人が訪れる観光スポット。水位ゼロを初めて観測した1962年以前は常に満水だったが、近年は1年の大半が渇水状態となっている。

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①写真の「小浜池」がある三島市立公園の名前を書きましょう。 (**楽寿園**)
- ②「小浜池」では、中央付近の水面の高さが150センチになることを何と言っていますか。漢字2字で書きましょう。
- ③「小浜池」の水面の高さは何と関係していると考えられますか。
- ④「小浜池」に多くの人が訪れる理由を考え、30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

満 水

(例) 富士山からの地下水(が湧き出る水)

(例)

- ・水の都の象徴として豊かな水を感じることができる場所だから。(29字)
- ・建物や周辺の深緑が水面に映える珍しい光景が見られるから。(28字)

など

年 組 名 前